

目には目を

シリーズ～さよならキリスト教～

聖書の有名な言葉②

2024/3/10

一般に知られている聖書の有名な言葉

- 「目から鱗が落ちる」
- 「働かざるもの食うべからず」
- 「狭き門より入れ」
- 「求めよさらば与えられん」
- 「豚に真珠」
- 「目には目を歯には歯を」……

一般に知られている聖書の有名な言葉

- 「目から鱗が落ちる」
- 「働かざるもの食うべからず」
- 「狭き門より入れ」
- 「貧乏は与えられん」
- 「豚に真珠」
- 「目には目を

古い言葉
(文語訳)が
多い!

誤解されて
いることが
多い!

本当の意味を
調べてみましょ
う!

目にて目を償つくひ

齒にて齒を償つくへ

と言いることと有あるは

爾なんぢ曹らが聞ききし所なり

（馬太傳五章三八節）

文語訳／明治訳

「目には目を歯には歯を」

• 同等の報復を許す


- 「他人の目を害した者は自らの目をもって償い、歯を害した者は歯をもって償わなければならない。被害と同等の報復を行うのが当然とするたとえ。」(ことわざを知る辞典)

• 三つの起源説

- ハムラビ法典(紀元前1700年頃)
- 旧約聖書(紀元前1400年頃)
- 十二表法(古代ローマの基本法典 / 紀元前450年頃)

ハンムラビ法典（紀元前1700年頃）

- ハンムラビは古代バビロンの最初の王
 - 一代にして巨大帝国を作り上げた
- 「同害応報／タリオ」の原則
 - 「人もし、自由人の眼を傷つけたる時には、彼自身の眼も傷つけられるべし」（第196条）
 - 「人もし、自由人の骨を挫きたる時には、彼自身の骨も挫かるべし」（第197条）
 - 「人もし、同階級の人の歯を挫きたる時には、彼自らの歯も挫かるべし」（第200条）
- 「やられたらやり返せ！」ではない

The image shows a close-up of a stone tablet covered in ancient cuneiform script. The text is arranged in vertical columns, separated by thin lines. The characters are small and wedge-shaped, typical of Mesopotamian writing. The stone has a dark, textured appearance with some lighter spots and a grid-like pattern of faint lines.

ハンムラビ法典

十二表法（紀元前450年頃）

- 古代ローマにおいて初めて定められた成文法
 - 名前は12枚の銅版に記されたとする伝承に由来する
- 第8表
 - 「もし誰かの手足を害し、そのものと和解しなければ、同害とされる。」
- 復讐の限度を定めた法律
 - 「和解」が前提であることが興味深い

旧約聖書（紀元前1400年頃）

- 「律法」の一部（出エジプト記21:23-25）

- 「もし、その他の損傷があるならば、命には命、目には目、歯には歯、手には手、足には足、やけどにはやけど、生傷には生傷、打ち傷には打ち傷をもつて償わねばならない。」

- ほかに、レビ記24:19-20・申命記19:21など

- 加害者側の過料（罰）の限界

- 相手に危害を加えた場合、同様の目に自分も遭うことで過料とする

イエス様による法律改定！

「あなたがたも聞いているとおり、『目には目を、歯には歯を』と命じられている。しかし、わたしは言っておく。悪人に手向かってはならない。だれかがあなたの右の頬を打つなら、左の頬をも向けなさい。あなたを訴えて下着を取ろうとする者には、上着をも取らせなさい。だれかが、一ミリオン行くように強いるなら、一緒に二ミリオン行きなさい。求める者には与えなさい。あなたから借りようとする者に、背を向けてはならない。」

マタイ福音書5:38-42

新しい「神の国」の法律

- 悪に悪をもって報いない
 - 「悪人に手向かってはならない」
- むしろ、相手にもっとやらせなさい、いや、やらせるように仕向けなさい
 - 「左の頬を向けなさい」「上着も取らせなさい」「二ミليون行きなさい」「求める者には与えなさい」
- 社会の秩序が壊れる！
 - こんなことを許したら、悪者はどんどん悪い事をするのではないか？

悪事

同等の罰

ハンムラビ法典
旧約聖書
ローマの法律

無抵抗

トルストイ
ガンジー

更に
やらせる

キリスト

なぜそこまでやるのか？

- マタイ5～7章は「**山上の垂訓**」
 - 神の国における新しい法律
- **律法を完成するため**
 - 「わたしが来たのは律法や預言者を廃止するためだ、と思っ**て**はならない。廃止するためではなく、**完成するため**である。」5:17
- 天の父のように「**完全**」になるため
 - 「だから、あなたがたの**天の父が完全であられるように、あなたがたも完全な者**となりなさい。」5:48
- 天の父はどうされたのか？

この言葉を実行された天の父

• 神の右の頬を打ったわたしたち

- 「むしろお前たちの悪が／神とお前たちとの間を隔て／お前たちの罪が神の御顔を隠させ／お前たちに耳を傾けられるのを妨げているのだ。」
イザヤ59:2

• 右の頬を打った人間に対し、左を頬を向けられた神

- 「しかし、わたしたちがまだ罪人であったとき、キリストがわたしたちのために死んでくださったことにより、神はわたしたちに対する愛を示されました。」ローマ5:8

イエス様は神の左の頬であった！

目にて目を償つくひ

齒にて齒を償つくへ

と言いふることと有あるは

爾なんぢら曹が聞きし所なり

然されど我われなんぢらに告つげん

悪なに敵なすること勿なれ

人またなんぢの右ほほの頬ほほを批うたば

亦またほかの頬めぐらをも轉めぐらして之これに

向けよ

(馬太傳五章三八節)